

もくじ



第1章

“子どものリアル”が見えますか？

① 子どもの心の奥の声に耳を傾けて——“熱い胸と冷たい頭”——

☆「荒れ」と呼ばないで！

——2年生・隆君“喧嘩と悲鳴の始業式”—— 11

気になる言動が増えた背景 11 / トイレに行く暇もない疲労困憊のクラスで 12 / 国語——詩「ねこ殿へ」が心を動かす—— 16 / 床に投げ捨てたプリント——隆君の胸の内—— 20 / 算数——「ウサギ+ニンジン」で本質を突いた隆君—— 22 / トラブルを起こす背景 23 / 初めて書いてきた《生活ノート》(日記) 23 / 生活ノートと一緒に読み合う意味 24 / 否定的な言動の裏に隠れた本当の願い——成長への要求—— 26

☆“わからない辛さ”が、わかりますか？——5年生・英男君の涙—— 27

「おまえはいいよな。宿題をしなくても怒られないんだから」 27 / たいへんだけれど、がんばってべんきょうしています 29 / わが子の願いを受け止める 30

☆“良い子の辛さ”が、わかりますか？ 32

「良い子」の異変 32 / 1年生の1学期に通知表を改ざんした「良い子」 33 / 3年生・さやかさんの“告白” 34 / 1年生・ひかりさんの“プリントすり替え事件”——その心は……—— 36 / 世代を越えた“競争の価値観”の問題 38

☆子どものとらえ方、“子ども観”を育てる

——教育実習生と考える—— 39

深い“子ども理解”って、何だろう？ 39 / “子ども理解”について学生たちが討論 40

☆子どものとらえ方、“子ども観”を育てる

——新米先生の成長とその後—— 43

「どうしたらいいかわかりません……」——新米先生の涙—— 43 / 《ポケット手帳》が新米先生を励ます 45 / 「ぼくが悪いことをしたら、優しく怒ってください」——2年生・まさお君—— 46 / 「おまえ、オレと遊びたいのか？」 48 / 子どもの“キラリ変化”を見つける目を養う 50 / 「見えないものを見ようと努力する」教師に 51

② 大人の「価値観」こそ問われている

☆子どもへの眼差し・価値観は…… 52

ごみ箱に捨てられたテスト——3年生・良美さん 52 / お母さんを取り換えてよ！ 53 / 懇談会で考え合う 53 / 世界から日本の子どもを見ると…… 54 / 「日本の子どもたちは、spoon-fed だ」 54 / 孤独で友人関係に悩む日本の子ども 55 / 国連子どもの権利委員会の日本政府への勧告 55

☆“失敗・間違いは宝” 56

「は・か・せ」からの転換を！ 56

① 「自己肯定感」の低い子を育ててしまう算数授業 57

「アクティブ・ラーニング」の名の下で 57 / 「こなす授業」——先生の苦しみ—— 59

② 「間違い」の原因・理解のプロセス抜きの算数授業——4年生・算数研究授業—— 59 / 自分の考え方に「×」をつける子ども 59 / 間違えないように「配慮」してしまう 62

③ 失敗や「間違い」から「腑に落ちる」納得を作る 62

「間違い」の原因をみんなで討論 62 / 討論の学びでの4つの発見 63 / “子どもの「間違い」は、教師を育てる「宝」” 64

④ 「3人」と「3人目」の違い——「討論」で納得！—— 65

集合数と順序数 65 / 「3人」と「3人目」の学習 66 / 子どものことばを通信に載せると…… 68

⑤ 競争から共生への転換を 68

第2章

自分が好きになる“学び”を作ろう

——具体例で見る“子ども理解”と“学び”——

① 「できるようになりたい！」子どもの願いに応える学びを、どう作るか

「学校は好きですか？」「授業時間は好きですか？」 74

☆教師が変われば子どもも変わる！

——破壊と授業不成立の学校で—— 75

“学ぶ子どもが主人公”の確認で再出発 76 / “子ども発見”をした「比例」の学び 77

☆1年生の育ち合い

—友だちと関わらず、学習に興味ない子の成長— 79

「ありがとう」が言えた明君 79 / 子どものありのままの表現を書き直す指導？
—私の苦い経験— 81 / 明君と一緒に遊べる方法を考えようよ！— 1
年生の提案— 83

☆1年生、初めての授業参観—親も子ども緊張と不安でいっぱい— 85

1年生の親の不安 85 / 初めての授業参観—国語「そ」の学習— 86 /
《お便りカード》で親と教師の交流 87

☆“待つ”ことの大切さと難しさ—「やりたい」気持ちを育てる— 89

「どうしても書きたい！」 89

① “待つ”ことは難しい 91

② 国語・『すがたをかえる大豆』が転機に 92

体験—「実感」と「ことば」をつなげる— 92 / 《探検》—取材に
出かける3年生— 94 / 突然ふみお君が動き出した！ 95

② 小さな「問い」を大きな「学び」に育てよう

☆一人の興味がクラス全体の学びにつながる時 98

① 怒られた失敗談から、草木染め学習への発展—2年生— 98
涙の発表 98 / 花の色水遊び 99 / 草木染め 99

② 子どもが子どもに教える《漢字先生》 101

どの学年でも楽しく学べる《漢字先生》 101 / 美紀さん、《漢字先生》
で「父」の字を担当 102 / エピソードと共に記憶する 102 / 《漢字先
生》から「点字探検」へ 103

☆ミミズからブドウ、そしてパンへ—総合学習に発展— 104

① ミミズと土をじっくり観察—3年生— 104

始まりは《朝の発表》ミミズの報告—3年生— 104 / ミミズのい
る土とない土を比べる 105

② ブドウ～酵母～パン作りへ—地域の素敵な大人との出会い— 106

ブドウ作りを体感 106 / 酵母が見つないだブドウとパン 107 / 菌と共

に生きる—見えない世界とつながる— 108

③ 落ち葉の発酵を五感で知る 109

④ 子ども自身が学びの主体となる学習観を 110
「日本型学力」とは？ 110

☆雑木林を切らないで！—行政を動かした子どもたち— 111

① 正君たちの思いが行政を動かした 111

正君は虫博士 111 / 雑木林を切らないで！ 112 / 市役所への手紙 113

② 調査・討論して決めた雑木林の活用プラン 114

グループごとにテーマを決めて調査し、学び合う 114 / 2時間続いた
討論—“3つのゾーン”の提案— 115

③ 「ブナの森は緑のダム」を学ぶ—6年生・国語— 117

④ 子どもが主人公の“学び”とは…… 119

子どもが求めている“学び”とは…… 119 / 6年後—再び「雑木林
を切らないで！」— 119

☆教室を飛び出す算数が楽しい！

—生活と仲間を結ぶ算数— 121

① トイレtpペーパーのひみつ—3年生— 121

「オムツの取り替え問題」から広まった問題作り 121 / 算数からトイ
レットペーパー探検へ 122

② 1000cmないよ！牛乳パックの不思議発見！—5年生— 124

③ 液量の学びも体験で 125

「リットル」探検！ 125 / 誰が一番たくさん飲んだかな？ 126 / 「かさ」の
たし算は、カルピスと水で 127 / レポート作り 129

④ セシウム134と137？—そのヘーゼルナッツ、待った！— 130

単位当たり量「ベクレル」 130 / チェルノブイリ事故と子どもたちが、
算数でつながった！ 130

⑤ 「観」を育てる 132

教師自身が問われる「観」 132 / 算数の授業づくりで大切にしたい
こと 133





“安心の居場所”をどう作るか

① 安心の居場所としての教室をつくる工夫

★ 大切な朝の「ひと時」の工夫 138

大切な“初めての出会い”——握手・プレゼント・遊び—— 138 / 呼名プラス“ひと言” 139 / 《朝の発表》で、子どもの生活や興味を交流 141

★ 生活や興味の交流の場《朝の発表》 141

《朝の発表》のテーマ・発表形式は、自由 141 / 一人の興味・遊びが、仲間につながっていく《朝の発表》 142 / クッキーを焼いて《朝の発表》——みんなの分も作ってきたよ—— 143 / お母さんとやじろべえ作り 144 / 母の日にお父さんにあげたカーネーション——胸の内を語り合う《朝の発表》—— 145 / 体重測定で嫌なことを言われた——不満も伝える《朝の発表》—— 146

★ 「ヒト・モノ・コト」と出会う《探検活動》 148

- ① 《探検活動》で教室を飛び出そう！ 148
なぜ、《探検活動》が大事なのか？ 148 / インターネットより携帯電話？ 148
- ② 《探検活動》の準備 149
《お願い便せん》 149 / 《探検活動》の流れ 149
- ③ 算数で、教科書会社に《探検活動》！——5年生—— 150
筆算の書き方は、どっち？ 150 / 教科書の書き方がおかしいよ！ 151 / 「 3.12×3.2 」や「 3.1×3.21 」をタイル図で考える 152 / 教科書会社に物申す！ 152
- ④ 社会科「米作り農家」で《探検活動》——5年生—— 153
“米探検”から社会問題へ 153 / 米から気象台見学へ 154
- ⑤ 《探検活動》で広がる学び 155

★ “綴り” “自分を語り” “交流する” 156

- ① 《授業日記》——“学びを書き綴る”意味—— 156
授業を綴ると見える“新しい世界と自分発見・友だち発見” 156 / '80年代の子どもたちに教えられたこと 157 / 子どもが“学びを書き綴る”意味 158 / 教材研究と“学びを書き綴る”こと 158
- ② 「2枚のパンを3人で分けると、1人分はいくつ？」の《授業日記》 159
真君の《授業日記》 159 / 未来さんの《授業日記》 161

③ 綴ることで学びの主体が育つ 162

② “遊び” “文化活動” で仲間づくり

- ① “遊び”は体と心を解放し、子ども同士をつなぐ 164
- ② 民舞「荒馬」のリズムが子どもの飛躍をつくる 165
「荒馬」が薫さんを変えた 166
- ③ 《詩の発表会》——生き生きとパフォーマンス—— 168
萌子さんたちの『のはらうた』パフォーマンス——2年生—— 168 / 《詩の発表会》の取り組み 169 / もめ事も大事 169
- ④ 多様な表現の場、《劇遊び》 170
一年の集大成としての《劇遊び》 170 / 『どろぼうがっこう』で《劇遊び》——2年生—— 171
- ⑤ 自治的活動——《学級文化活動》—— 173
子ども自身が企画・運営する《誕生会》 173 / 《学級クラブ》は、楽しい活動 174 / みんなで解決する——《提案ボード》—— 175 / 教室を“安心の場”にする《机の配置》 176
- ⑥ 主権者として育つために——児童会活動—— 178
「体育着を変えて欲しい！」——要求を実現した子どもたち—— 177 / 社会の大切な担い手の一人として育つ 179



第4章 疲れ・悩む教師のQ&A

——教師って本当にステキな仕事?!——

① 愚痴をこぼそう・相談しよう・みんなで考え合おう

新任教師です。疲れています！ 184
ベテランも語る！……この仕事、希望はどこに？ 186

② 次々に起こるトラブル

——実践を綴って、「子どもの見方」を育てよう!——

どうしたらいい？ 騒ぐ子どもたち 190
活発に意見が言えるクラスにしたいけど…… 192
「甘い顔をしないで、厳しく指導すべき」と言われるけれど…… 194
子どもたち同士のトラブルや「問題行動」をどうする？ 196

第1章

”子どものリアルが
見えますか？“

③ 子どもを真ん中に考えよう!

— 子どもを語り、明日の授業をつくる —

「こなす授業」から抜け出したい! 201

④ 子どもを真ん中につなごう

クレームをどう受け止めるの? 205

虐待・困難を抱えた子どもたちを、どう把握するの? 207

教師として育つとは?

— “子どもと共に育つ伴走者” — 終わりにあたって

求められる2つの“そうぞう力” 211 / “共生”の価値観を育む4つのポイント 211

教師として成長した節目 212

学生時代—取るべき“3つの単位”と学ぶべき“4つの課題”— 212 / 新任時代の

苦い経験 213 / 教育実践の大きな転換点—“実践記録”— 215

「系統学習」の算数、「反復練習」の算数との論争—深い“子ども理解”と
“教材理解”— 216

系統学習との論争 216 / 反復練習との論争 217

「学びの中で子どもは変わる」ことへの確信 217

教師として育った3つのポイント 218 / つながりながら子育てする“生活者” 219

コラム① <<えつこの部屋>>とご褒美のおんぶ 70

コラム② 「円」の学習は、玉入れから 135

コラム③ 九九はできないけど、 $42 \div 9$ がわかった! 180

私の教室(机等の配置見取図) 178

*文中の子どもの名前は仮名です。

また、複数の子どものエピソードを一人に集約したケースもあります。

*写真提供…片岡洋子・千葉大学教授他。

